

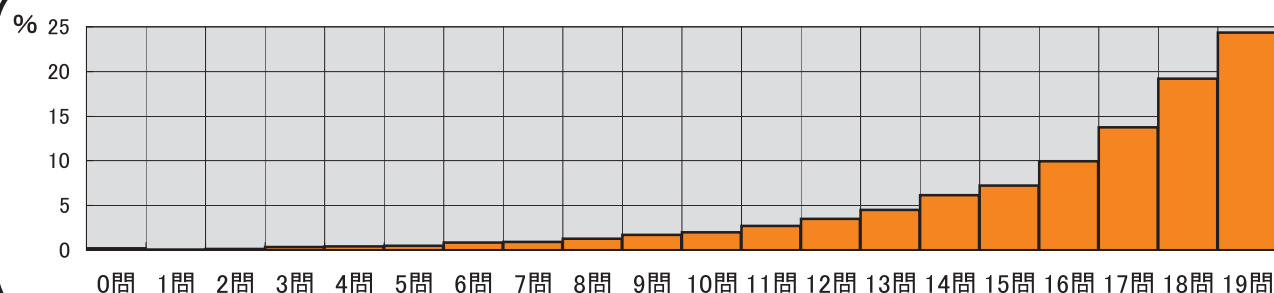
平成19年度

全国学力・学習状況調査 さいたま市全体の調査結果【小学校】

算数A

「数と計算」、「量と測定」、「図形」、「数量関係」に関するそれぞれの内容の中で、しっかりと身に付けておいたほうがよい基礎的な内容の問題

1 さいたま市の正答数分布（正答数ごとの児童の割合）



2 さいたま市の設問ごとの正答率等

問題番号	問題の内容	数と計算	量と測定	図形	数量関係	問題形式	市全体の正答率 (%)
1	(1) くり上がりのある2けたの整数のたし算をする(28+72)	★				短答	98.3
	(2) 整数と小数のかけ算をする(27×3.4)	★				短答	86.3
	(3) 小数と小数のかけ算をする(9.3×0.8)	★				短答	85.0
	(4) 整数と小数のわり算をする(12÷0.6)	★				短答	73.1
	(5) 分数のひき算をする($1 - \frac{5}{8}$)	★				短答	92.9
	(6) 分数のたし算をする($\frac{3}{7} + \frac{4}{7}$)	★				短答	98.1
	(7) たし算とかけ算の混じった整数と小数の計算をする($6 + 0.5 \times 2$)	★			★	短答	70.3
2	正方形の面積の $\frac{2}{3}$ がぬられている図を選ぶ	★				選択	90.9
3	(1) 分数($\frac{7}{10}$)を数直線上に表す	★				選択	96.2
	(2) 0.5, $\frac{7}{10}$, $\frac{4}{5}$ のうち、いちばん大きい数の位置を選ぶ	★				選択	59.5
4	210×0.6の式で求められる問題を選ぶ	★				選択	61.7
5	(1) 平行四辺形の面積を求める		★			短答	96.1
	(2) 三角形の面積を求める		★			短答	88.8
	(3) 円の面積を求める		★			短答	73.6
6	(1) 2つの角の大きさが75°、35°である三角形の、残りの角の大きさを求める			★		短答	85.9
	(2) 方眼紙上で、3点が与えられた平行四辺形の残りの点の位置を選ぶ			★		選択	88.1
7	(1) 長方形のまわりの長さとなての長さが分かっているとき、横の長さを求める				★	短答	85.1
	(2) 長方形のまわりの長さが決まっているとき、たてと横の長さの関係を表にまとめる				★	短答	81.2
	(3) (2)の問題でまとめた表から、長方形のたての長さが1cmずつ増えるときの、横の長さの変化を答える				★	短答	80.1

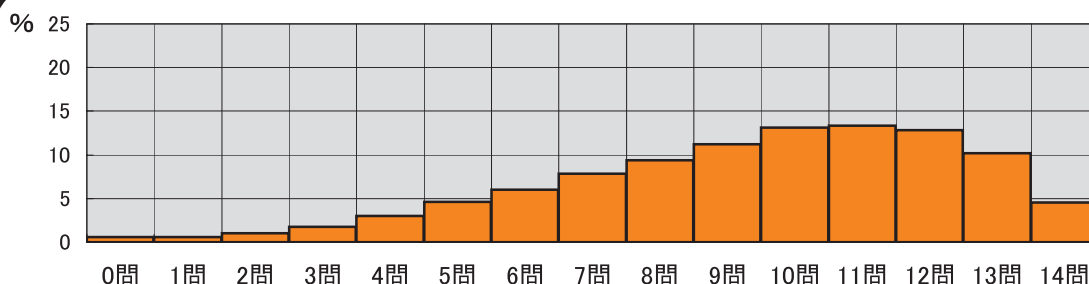
3 国の調査結果から分かるさいたま市の状況

- さいたま市全体の平均正答率は83.7%であり、国の平均正答率82.1%を上回っています。
- ◇**数と計算**・・・たし算、ひき算、かけ算の計算問題【1(1)(2)(3)(5)(6)】は、どれも85%以上の正答率でした。しかし、小数と分数の意味と大きさの理解の問題【3(2)】と小数のかけ算の意味についての理解の問題【4】は、60%前後の正答率でした。
- ◇**量と測定**・・・平行四辺形や三角形の面積を求める問題【5(1)(2)】は、88%以上の正答率でした。しかし、円の面積を求める問題【5(3)】は、73.6%の正答率でした。
- ◇**図形**・・・三角形の3つの角の大きさの和についての知識や平行四辺形の定義や性質についての問題【6】は、85%台の正答率でした。
- ◇**数量関係**・・・長方形のたて、横、まわりの長さの関係の問題【7】は、80～85%の正答率でした。しかし、たし算とかけ算の混じった計算の順序についてのきまりを理解して計算する問題【1(7)】は、70.3%の正答率でした。

算数B

算数の考え方を使って問題を考えたり、工夫して計算したり、いろいろな場合を調べたり、条件を基にして筋道を立てて考えたりする問題

1 さいたま市の正答数分布（正答数ごとの児童の割合）



2 さいたま市の設問ごとの正答率等

問題番号	問題の内容	数と計算	量と測定	図形	数量関係	問題形式	市全体の正答率 (%)
1	(1) 長方形のまわりの長さを求める式を選ぶ			★	★	選択	72.8
	(2) 全体の長方形から内部の長方形をのぞいた残りの部分の面積を求める式を選ぶ		★		★	選択	89.5
	(3) 複数の図形で、全体の長方形から内部の長方形をのぞいた残りの部分の面積が等しいことの理由を説明する		★			記述	73.3
2	25×32を、筆算を用いずに工夫して計算する方法を説明する	★			★	記述	64.2
3	(1) 漁業にたずさわる人数を表した棒グラフを見て、人数が最も多いグループを選ぶ				★	選択	91.8
	(2) 漁業にたずさわる人数を表した棒グラフを見て、全体の数がどのように変化してきたかを書く				★	短答	88.8
	(3) 漁業にたずさわる人数のグループ別の割合を表した帯グラフを見て、正しい文章を選ぶ				★	選択	59.5
4	(1) 木曜日と日曜日に安売りをするケーキ屋で指定されたケーキを買うとき、どちらの曜日がいくら安くなるかを求める式と答えを書く				★	記述	33.1
	(2) 5個のケーキを買うとき、与えられた条件から残り2個のケーキの買い方を答える	★				短答	63.5
5	(1) 2地点間を往復する際、行きに通った道を通らず、行きと同じ道のりとなる帰りの経路をかく			★		短答	74.9
	(2) A地点からB地点まで進む2つの経路について、どちらの道のりが長いかなを答える			★		短答	78.8
	(3) 長方形の形をした公園と、平行四辺形の形をした公園について、面積が広い方の公園を答え、その理由を説明する		★			記述	20.4
6	(1) 式を用いて計算した走り高とびのめあてと実際の記録を比べ、正しい記述を選ぶ				★	選択	69.5
	(2) 2人の走り高とびのめあてについて、計算せずに大小を判断できる理由を説明する				★	記述	57.8

3 国の調査結果から分かるさいたま市の状況

- さいたま市全体の平均正答率は67.1%であり、国の平均正答率63.6%を上回っています。
- ◇**数と計算**…計算の工夫をよみとり、その計算方法を説明する問題【2】は、64.2%の正答率でした。
- ◇**量と測定**…残りの部分の面積の求め方を表す式をよみとる問題【1(2)】は、89.5%の正答率でした。しかし、地図を観察して長方形と平行四辺形を見だし、与えられた情報から必要なものを取り出して面積を比較し、説明する問題【5(3)】は、20.4%の正答率でした。
- ◇**図形**…図形の性質を用いてまわりの長さを求めたり比べたりする問題【1(1)、5(1)(2)】は、どれも70%台の正答率でした。
- ◇**数量関係**…棒グラフをよみとる問題【3(1)(2)】は、90%前後の正答率でした。しかし、百分率の意味を理解し、それを用いて問題を解決する問題【4(1)】は、33.1%の正答率でした。